

第11回

JTB 交流文化賞

おかげさまで「JTB交流文化賞」は、
昨年10周年を迎えました。
JTBグループは、これからも
「交流文化賞」を通じて、様々な交流の広がり
地域のさらなる発展のため貢献してまいります。

募集期間

2015.8.1(土) → 9.15(火)

地域の知恵と人の輪によって生まれる新たな感動が、
「地域」の誇りや旅へのきっかけとなります。
「わがまち」、「私の旅」から生まれたドラマを
その地を知らぬ旅人の元へお届けください。

お問い合わせ先

JTB交流文化賞事務局 (株式会社JTB総合研究所内)

tel.03-3525-4559(10:00~17:30 土・日・祝日休み) fax.03-3525-4565

e-mail: jtb-kbunkasho@tourism.jp

JTB交流文化賞

検索

募集の
お知らせ

JTB

感動のそばに、いつも。

JTB交流文化賞 実施目的

JTB交流文化賞は、
地域に根ざした持続的な交流の創造と各地域の魅力の創出、
地域の活性化に寄与することを目的として、2005年に創設され、毎年開催しています。
第11回を迎えた今回も各地における観光振興に対する斬新な取り組みや、
実際に体験した交流文化の事例を募集・選定・表彰するとともに、
受賞地域を様々なかたちでバックアップして参ります。
多くの皆様のご応募を心よりお待ちしております。

交流文化賞 組織・団体部門

地域本来の価値を損なうことなく、
新たな知恵や特性を活かした
観光交流・地域活性化の取り組みを募集。

交流文化賞 一般体験部門

地域の文化とのふれあいや、
人と人の繋がりが「輪」から生まれた感動秘話など、
身体で感じ、味わい、体験した旅のエピソードを募集。

交流文化賞 ジュニア体験部門

人と人との出会いや、
自然・文化・歴史とのふれあいなど、
小中学生が旅で見つけた感動体験を募集。

第11回 JTB交流文化賞 選考委員



安島 博幸

跡見学園女子大学
観光コミュニケーション学専攻教授

1950年東京都生まれ。東京工業大学工学部卒業。東京工業大学社会工学科助手、金沢工業大学建築学科教授、立教大学観光学部教授などを経て、現職。工学博士。元日本観光研究学会会長。東京都観光事業審議会会長。観光地、リゾートの計画に関する基礎的な研究と観光まちづくり計画の方法論を研究対象としている。最近、特に関心を持っているテーマは「観光地・リゾートの歴史的研究」および「観光地の持続的発展に関する理論的研究」など。



森 まゆみ

作家・谷根千工務主宰

1954年東京都文京区生まれ。早稲田大学政経学部卒業。84年、地域雑誌『谷中・根津・千駄木』を創刊、2009年の終刊まで編集人を務める。東京駅や不忍池の保全に係る。98年に『囀外の坂』で芸術選奨文部大臣新人賞、03年に『「即興詩人」のイタリア』でJTB紀行文学大賞を受賞。著書に『「谷根千」の冒険』、『女三人のシベリア鉄道』、『震災日録』、『町づくろいの思想』、『青鞥の冒険』など多数。2014年に『青鞥の冒険』で紫式部文芸賞を受賞。



政所 利子

(株)女代表取締役

PR誌編集長、クリスチャン・ディオールオールドチュールデザイナー、プロダクトデザイナー等。浅草等国県市町村の地域産業振興、事業経営戦略等の研究・調査・実践。経産省産業構造審議会委員、地方制度調査会委員他。(一財)東京城北勤労者サービスセンター評議員、(一財)ロングステイ財団理事、内閣府地域活性化伝道師、VISIT JAPAN大使、国際博覧会等プロデューサー、立教大学大学院、明大・富山国際大、東大大学院まちづくり大学院、跡見学園女子大学観光コミュニケーションデザイン学科、コミュニケーション学兼任教員等に就任。



松平 定知

京都造形芸術大学教授
国学院大学客員教授

早稲田大学卒業後、NHK入社。高知放送局勤務を経て、東京アナウンス室へ。朝と夜の「7時のTVニュース」や「ニュース11」などニュース畑を15年。「その時歴史が動いた」を9年。その他「NHKスペシャル」は100本以上担当。また、「紅白歌合戦」の総司会など特別番組も多数。元理事待遇アナウンサー。2007年退職。現在、京都造形芸術大学教授、国学院大学客員教授。



見城 美枝子

同志大学副学長 教授
エッセイスト・ジャーナリスト

早稲田大学大学院理工学研究科修士修了。同博士課程単位取得。東京放送入社後フリーに。海外取材を含め56ヶ国訪問。現在、青森大学副学長、教授。新島学園短期大学客員教授。著作、対談、講演、テレビ等で活躍。NPOふるさと回帰支援センター理事長などを務める。リヨン社より「会話が上手になりたいあなたへ」好評発売中。



久保田 穂

(株)ジェイティービー
常務取締役

東京大学経済学部卒業後、日本国有鉄道入社。1987年にJR東日本に移行し、千葉支社総務部長、本社人事部担当課長、事業創造本部部長、ジェイアール東日本企画 常務取締役を歴任。2009年執行役員長野支社長に就任後、信州DCにおいて、長野県の観光による地域活性化を推進する。2011年より現職。現在、地域交流ビジネスを担当する。



交流文化賞 組織・団体部門



JTBは、地域の観光交流・地域活性化の取り組みを支援・推進いたします。

「わが“まち”に誇りを持つために」

地域活性化の活動は、従来から地域に生き続けている自然や文化、歴史などの価値を損なうことなく、地域が持つ豊富な知恵や特性を存分に活かしたアイデアを盛り込むことが重要です。等身大のまちの姿をありのままに伝えながら、まち全体でもてなす工夫を見つけた時、旅行者に新鮮な感動を与えられ、地域の皆様はわが“まち”に誇りを感じられることでしょう。そんな地域の取り組みを教えてください。



第10回 受賞作品



集落人口2人!! 限界集落の挑戦 小原ECOプロジェクト (福井県勝山市)

概要 福井県勝山市小原集落は自然に囲まれた限界集落。住民がたった2人というショッキングな状況にもめげず、古民家を修復した農家民宿を交流拠点に、地元大学・周辺住民らと観光振興に取り組んでいる。交流人口年間1200人以上を目標に、農村文化、動植物の生態系、地形などを資源とした多様なエコツアーを提供している。



自転車旅行を支える おもてなしのしくみ 「サイクルオアシス」 特定非営利活動法人 シクロツーリズムしまなみ (愛媛県今治市)



七尾山の寺の日 「等伯と山の寺千年史」 七尾山の寺地域振興会 (石川県七尾市)



過去受賞作品はこちら [JTB交流文化賞](#) [検索](#)

募集内容

名称	交流文化賞 組織・団体部門	応募様式	指定の応募用紙
対象	組織・団体	最優秀賞	1作 賞金100万円
テーマ	国内外を問わず、地域として、地域固有の魅力の創出・需要の創造、地域活性化、双方向の文化交流など、オリジナリティを活かした「持続可能な観光」の取り組み事例を募集します。 ※前回応募いただいた取り組み事例も応募いただけます。但し、過去に受賞された取り組み事例は対象外です。	優秀賞	2作 賞金50万円
		入選	—

応募要項

応募条件	◎日本語による作品 ◎JTB交流文化賞 WEBサイト上(http://www.jtb.co.jp/chiiikoryu/koryubunkasho)の応募用紙をダウンロードしていただき、所定の項目に記入してください。※前回応募いただいた取り組み事例も応募いただけます。但し、過去に受賞された取り組み事例は対象外です。
応募方法	【郵便等での応募の場合】 JTB交流文化賞事務局まで送付してください。 【インターネットでの応募の場合】 JTB交流文化賞 WEBサイト(http://www.jtb.co.jp/chiiikoryu/koryubunkasho)の応募フォームからご応募ください。
応募先	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-2 上野ビルディング8F JTB交流文化賞事務局(株式会社JTB総合研究所内) / TEL. 03-3525-4559(10:00~17:30 土・日・祝日休み) FAX.03-3525-4565
応募期間	2015年8月1日(土)~2015年9月15日(火)(郵送応募の場合当日消印有効)
選考基準	下記基準をもとに選考委員が総合的に判断いたします。 ◎一過性のイベント等でなく、持続的な観光振興や地域活性化への波及や貢献が見込まれる。◎地域資源の活用など地域の独自性が活かされている。 ◎地域の中で、様々な人、組織が連携している。◎人、地域、文化の交流の創造に資している。
発表	入選者には本人宛に直接連絡するとともに、JTB WEBサイト上および広報・PR活動において発表します。(2016年1月予定) ※ご自身以外の写真を応募する際は、必ず被写体となっている方の了承を得てください。JTB交流文化賞事務局および株式会社ジェイティービーは、肖像権その他に関するトラブルに關して、一切の責任を負いません。 ※応募作品の著作権は著作者に帰属します。ただし、JTB交流文化賞事務局および株式会社ジェイティービーは、JTB交流文化賞普及の目的で実施する広報・PR活動、印刷物、WEBサイト、展示物などに応募作品や写真を無償で使用できるとし、応募者はこれを承諾するものとします。
個人情報の保護について	◎応募の際に記入されました個人情報は以下の目的で利用します。 ①応募内容についての問い合わせを行うため ②審査を行うための参考情報として ③今後、本賞の実施を行うため ④本賞に関する通知・告知を行うため ◎第三者への開示について ご記入いただきました個人情報については上記の利用目的以外では、応募者の同意なく本賞に関わる者以外第三者に開示することはありません。また、主催者は、個人情報保護法に基づき、ご記入いただきました個人情報を適切に扱い、保護に努めます。

※応募作品の返却はいたしません。貴重な資料の送付はご遠慮ください。 ※関係者の応募はご遠慮ください。
※応募締切後に事務局より連絡し、詳細の資料を追加でご提出いただく可能性がございます。また、最終選考作品の応募者には、東京にて開催の最終選考会プレゼンテーションにご参加いただけます。該当者には事務局より連絡を差し上げます。
※入賞者には、2016年1月下旬に東京にて開催予定の授賞式にご出席いただけます。



交流文化賞 一般体験部門



一般個人
対象

地域の文化や人との触れ合いなど、心に残る「旅」体験を教えてください。

「あなたの心に残る、あの“まち”での出来事」

目で見ただけでは物足りない。五感で感じて触れあった旅の体験ほど、心に深く刻まれて人生での大きな糧となるでしょう。
著名な観光地を訪れるだけではなく、自らが見つけて、知って、交流するという能動的な旅のスタイル。そんな旅を楽しむあなたの、人と人のつながりやふれ合いから生まれたエピソードを教えてください。



第10回 受賞作品



旅・賛歌!
— なにがあっても旅は楽しい —
中島 素子

概要 親子三代でのアメリカ旅行。ロスの空港で飛行機の乗り継ぎができなかった一家は、夫の思いつきで、ロスからラスベガスまでをレンタカーで移動した。奇跡的に彼らの荷物も追いつき、様々な人の厚意を感じた。



優秀賞 南京2014・夏
大宮 新



優秀賞 まさかのホームレス体験
高橋 美知子



優秀賞 近くて近い国への旅路
大塚 さゆり



過去受賞作品はこちら [JTB交流文化賞](#) [検索](#)

募集内容

名称	交流文化賞 一般体験部門	応募様式	5,000字以内
対象	一般個人	最優秀賞	1作 賞金20万円
テーマ	国内外を問わず、実際の旅行体験(過去1年程度)に基づき、人と地域、そして文化との新しい出会いである「交流文化」を題材とした体験記を募集します。 <small>※応募する作品は未発表の作品に限ります。他コンテストなどの入選作品や出版した作品は応募できません。</small>	優秀賞	2作 賞金10万円
		入選	—

応募要項

応募条件	◎日本語による作品 ◎5,000字以内 ◎過去1年の体験 ◎未発表のもの ◎お一人様一点
応募方法	【郵便等での応募の場合】 送付の際は作品と以下を記入した応募用紙 ^{※1} を添付の上、JTB交流文化賞事務局まで送付してください。 ①応募部門(「交流文化賞 一般体験部門」と明記) ②題名 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧メールアドレス ⑨本賞を知ったきっかけ/JTB店頭 2.JTB営業担当 3.DM 4.JTB交流文化賞WEBサイト 5.公募ガイド 6.その他WEBサイト 7.知人の紹介 8.その他 【インターネットでの応募の場合】 JTB交流文化賞 WEBサイト上(http://www.jtb.co.jp/chiikikoryu/koryubunkasho)の応募フォームからご応募ください。 <small>※1 応募用紙は、「JTB交流文化賞WEBサイト」/「JTB交流文化賞」メニューからダウンロード、プリントして使用してください。原稿用紙もダウンロードしてご利用いただけます。</small>
応募先	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-2 上野ビルディング8F JTB交流文化賞事務局(株式会社JTB総合研究所内) / TEL. 03-3525-4559(10:00~17:30 土・日・祝日休み) FAX. 03-3525-4565
応募期間	2015年8月1日(土)~2015年9月15日(火)(郵送応募の場合当日消印有効)
選考基準	国内外を問わず、ご本人が体験した地域、自然、文化、人々との交流や表現の斬新さ。
発表	入選者には本人宛に直接連絡するとともに、JTB WEBサイト上および広報・PR活動において発表します。(2016年1月予定) <small>※ご自身以外の写真を応募する際は、必ず被写体となっている方の了承を得てください。JTB交流文化賞事務局および株式会社ジェイティービーは、背後控その他に関するトラブルに関して、一切の責任を負いません。 ※応募作品の著作権は著作者に帰属します。ただし、JTB交流文化賞事務局および株式会社ジェイティービーは、JTB交流文化賞普及の目的で実施する広報・PR活動、印刷物、WEBサイト、展示物などに応募作品や写真を無償で使用できるとし、応募者はこれを承諾するものとします。</small>
個人情報の保護について	◎応募の際に記入されました個人情報は以下の目的で利用します。 ①応募内容についての問い合わせを行なうため ②審査を行うための参考情報として ③今後、本賞の実施を行なうため ④本賞に関する通知・告知を行なうため ◎第三者への開示について ご記入いただきました個人情報については上記の利用目的以外では、応募者の同意なく本賞に関わる者以外第三者に開示することはありません。また、主催者は、個人情報保護法に基づき、ご記入いただきました個人情報を適切に扱い、保護に努めます。

※応募作品の返却はいたしません。貴重な資料の送付はご遠慮ください。
※関係者の応募をご遠慮ください。
※入賞者には、2016年1月下旬に東京にて開催予定の授賞式にご出席いただけます。

旅で発見!
旅で感動!

交流文化賞 ジュニア体験部門

小学生
中学生
対象

「旅」で見つけた感動体験をおしえてください。

旅に出るときとあたらしい発見があります。
人と人との出会いや、自然・文化・歴史とのふれあいで、感動することもあるでしょう。
JTBでは次代をなう小中学生のみなさんに、
旅をすることによって得られる楽しさやすばらしさを感じてもらうため、
交流文化賞 ジュニア体験部門で「旅」*で見つけた感動体験についての
作文を募集しています。みなさんの体験をぜひおしえてください。



*「旅」は泊まりがけで遠くに出かけるものだけでなく、歩きや自転車、車などで出かけたことや自分の住むまちを訪れた人との出会いなども含みます。

第10回 受賞作品



三回目の富士登山
曳汐 奏輝



概 三度目の富士登山の目標は、頂上で来光を見ることだった。途中で疲れ果てて歩
要 けなくなった時に声をかけてくれたのは中国人のお兄さん。結局後におぶられての
登山となったが、筆者には、そういう優しい人になりたいという新たな目標ができた。



亀岡で知ったぬくもり
下京田 果歩



概 帰国子女の筆者は、学校になじめないまま卒業を迎えた。そんな折に訪れた海外
要 時代の恩師の畑で、初めての農作業をした彼女は、大自然の中で畑仕事をしてご
飯を食べるといったシンプルなことの幸せを感じて、来たる中学校生活に前向きな気
持ちになることができた。

過去受賞作品はこちら [JTB交流文化賞](#) [検索](#)

募集内容

名称	交流文化賞 ジュニア体験部門	
対象(種別)	小学生(の部)	中学生(の部)
テーマ	家族や友だちとの「旅」*で見つけたことや、人との出会い、自然・文化・歴史とのふれあいなどの交流体験において感動したことについての作文を募集します。 *「旅」は泊まりがけで遠くに出かけるものだけでなく、歩きや自転車、車などで出かけたことや自分の住むまちを訪れた人との出会いなども含みます。	
応募様式	200字以上1,200字以内 原稿用紙に絵や写真のはりつけも可。	1,200字以上2,000字以内 原稿用紙に絵や写真のはりつけも可。
最優秀賞	1作 旅行券10万円	1作 旅行券10万円
優秀賞	2作 旅行券5万円	2作 旅行券5万円
入選	5作 旅行券1万円	5作 旅行券1万円

応募要項

応募条件	◎日本語による作品 ◎小学生の部200字以上1,200字以内/中学生の部1,200字以上2,000字以内 ※題名、学校名、学年、氏名は欄外に記載(字数には数えない) ◎過去1年の体験 ◎自筆による手書き ◎200字詰めまたは400字詰め原稿用紙 ◎絵や写真の添付も可 ◎未発表のもの(学校内展示は可) ◎お一人様一点
応募方法	【郵送応募のみ】応募の際は原稿用紙と以下の必要事項を記入した応募用紙*1を添付のうえ、JTB交流文化賞事務局まで送付ください。 *1 ①応募部門(「交流文化賞 ジュニア体験部門」の部)と明記 ②題名 ③応募者氏名(ふりがな) ④性別 ⑤学校名・学年 ⑥住所 ⑦保護者氏名・続柄 ⑧保護者電話番号*2 ⑨保護者メールアドレス*2 ⑩本賞を知ったきっかけ/1.JTB店頭 2.JTB営業担当 3.DM 4.JTB交流文化賞WEBサイト 5.朝日小学生新聞 6.朝日中高生新聞 7.リセマム 8.公募ガイド 9.その他WEBサイト 10.学校からの紹介 11.知人の紹介 12.その他 *2 応募用紙は「JTB交流文化賞WEBサイト」(JTB検索案内欄「応募」からダウンロード、プリントして使用してください。学校からの応募の場合も作品ごとに複数記入ください。 ※2日中連絡が可能な電話番号、メールアドレスを記入ください。
応募先	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-2 上野ビルディング8F JTB交流文化賞事務局(株式会社JTB総合研究所内) / TEL.03-3525-4559(10:00~17:30 土・日・祝日休み) FAX.03-3525-4565
応募期間	2015年8月1日(土)~2015年9月15日(火)(当日消印有効)
選考基準	人との出会い、自然・文化・歴史とのふれあいなどにおいて感動したことについての内容および表現の伝わりやすさ。
発表	入選者には保護者様(または学校担当者様)宛に直接連絡するとともに、JTB WEBサイト上および広報・PR活動において発表します。(2016年1月予定) *ご自身以外の写真を応募する際は、必ず被写体となっている方の了承を得てください。JTB交流文化賞事務局および株式会社ジュエティビーは、尚快捷その他に関するトラブルに関して、一切の責任を負いません。 *応募作品の著作権は著作権者に帰属します。ただし、JTB交流文化賞事務局および株式会社ジュエティビーは、JTB交流文化賞若者の目的で実施する広報・PR活動、印刷物、WEBサイト、展示物などに応募作品や写真などを無償で使用できるとし、応募者はこれを承諾するものとします。
個人情報の保護について	◎応募の際に記入されました個人情報は以下の目的で利用します。 ①応募内容についての問い合わせを行なうため ②審査を行うための参考情報として ③今後、本賞の実施を行なうため ④本賞に関する通知・告知を行なうため ◎第三者への開示について ご記入いただきました個人情報については上記の利用目的以外では、応募者の同意なく本賞に関わる者以外第三者に開示することはありません。 また、主催者は、個人情報保護法に基づき、ご記入いただきました個人情報を適切に扱い、保護に努めます。

*応募作品の返却はいたしません。貴重な資料の送付はご遠慮ください。 ※関係者の応募はご遠慮ください。